

●マクドナルドびわ湖大橋店●

【講演テーマ】 コミュニケーションを子育てに生かそう
～アサーションを活用した子どもへの関わり～

【講師】 前野 明子 氏

【開催日時】 令和2年2月19日（水）
13：30～15：00

【会場】 マクドナルドびわ湖大橋店
多目的スペース

【参加者数】 17名



～講演の内容～

「自分も相手も大事にした自己表現を心掛けると、もっと子育てが豊かになる。」

→「わたしメッセージ」を意識してコミュニケーションをとることで他人との信頼関係を崩さずに保ち、なおかつ相手に自分の気持ちもしっかりと伝えることができる。

→子どもにもアサーティブな表現を使い関わることで、子どもの自尊感情・自己肯定感を向上させ、相手の気持ちを理解し、他者尊重できる心を育てることに繋がる。

「プラスのストローク（心の栄養素）」を活用しよう！

→プラス（肯定）のストロークとは「受け取ると嬉しく感じるもの」である。相手の心にプラスのストロークを与えることで、自分にもプラスが返ってくる。豊かな人間関係構築のために、常にプラスのストロークの交換を心掛けることが大切になる。

～感想より～

- 講演を聞いて、小さな子どもだからこそ、一人の人間として尊重し、接することを心がけていきたいと思いました。
- “アサーション”という言葉は初めて聞きました。今まで学ぶ機会がなかったので、よい機会になりました。
- 子どもへの叱り方ひとつとっても、「私メッセージ」で伝えることによって、子どもへの“気持ちの伝わり方”が変わることを知りました。プラスのストロークを子どもに投げることを意識し、関わりたいと思いました。